

# 平成29年度事業計画書

自 平成 29年4月 1日  
至 平成 30年3月31日

項 目	内 容
<p><b>「日本美術展覧会」の開催</b> (改組 新 第4回日展)</p>	<p>日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書の5科からなる総合美術展。 (会 期)11月3日(午前10時開会)～12月10日(午後6時閉会) 毎週火曜日休館 (会 場)国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2) (授 賞)内閣総理大臣賞・文部科学大臣賞 日展規則に定める対象作品中、特に優秀なものを大臣賞として各大臣あてに推薦。(各科1名以内) 内閣総理大臣賞 日本画、洋画 文部科学大臣賞 彫刻、工芸美術、書 東京都知事賞 大臣賞に次ぐ賞として対象作品中、特に優秀なものを東京都知事あてに推薦。(各科1名以内、計5名以内) 日展会員賞 日展規則に定める対象作品中、特に優秀なものに日展会員賞を授与。(各科1名以内、計5名以内) 特選 入選作品中、優秀なものに特選を授与。(各科10名以内、計50名以内) (巡回日展)東京会場終了後、京都、大阪、金沢、大分を巡回予定。(調整中)</p>
<p><b>美術に関する講演会及び講習会の開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会／映像による作品解説</li> <li>・らくらく鑑賞会</li> <li>・ミニ解説会</li> </ul>	<p>日展会期中に国立新美術館との共催により開催。専門的・客観的視点でのテーマを設けた講演会や各科独自にシンポジウム形式の討論会を行うほか、日展作家が各科出品作品を映像によりわかりやすく解説。(11月4日、5日、10日、11日、18日、23日、25日、12月2日、3日開催予定) 日展会期中に国立新美術館との共催により開催。日展作家が全科主要作品を解説。参加者は昼食、休憩をはさみ、ゆっくりと鑑賞。(予約制 11月6日、13日、20日、27日開催予定) 日展会期中の平日(土曜・日曜・祝日・展覧会初日を除く)に開催。各科出品作家が30分程度で主要作品を解説(予約制)</p>
<p><b>美術鑑賞及び創作に関する体験講座等の開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アートスクール</li> <li>・親子鑑賞教室</li> <li>・夏休み一日ART体験 Oneday Art</li> </ul>	<p>日展会館において定期的に開催。 日展会期中に国立新美術館との共催により開催。(予約制 11月12日、19日、26日開催予定) 日展会館及び日展新会館において夏休みの子供を対象に開催。(予約制)</p>

項 目	内 容
<p><b>研究冊子及び図書の刊行</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出版物制作、頒布</li>            <li>・ 「日展ニュース」の発行</li> </ul>	<p>本年度の日展陳列作品を掲載した刊行物と絵はがき・写真類を制作、販売。</p> <p>「日展目録」 作品名・作家名等を陳列順に列挙。</p> <p>「日展作品集」 全会員、審査員、受賞者の陳列作品をオールカラーで収録。</p> <p>「日展アートガイド」 主要作家、審査員、受賞者の陳列作品をオールカラーで収録。作家自身による作品解説付。</p> <p>「日展図録」(5科5分冊) 科別に全出品作品を収録。日本画・洋画・彫刻・工芸美術部門はオールカラー、書部門は一部カラー。</p> <p>その他、日展作家・作品に関連した商品を企画し制作、販売。</p> <p>日展の広報紙。年4回発行し、出品者及び美術関係機関等に送付。 (6月頃、9月頃、12月頃、3月頃発行予定)</p>
<p><b>美術に関する研究及び調査</b></p>	<p>日展会館及び日展新会館のスペース貸出し</p> <p>美術に関する研究及び調査の一環として、日展会館及び日展新会館のスペースを主に美術関係団体等に貸し出し、作品陳列や研究会の場として提供。</p>